

# 特許という専門性を身につけ広がる 次のステージのキャリア

## 【ビジョン】

「世界最速・最高品質の特許審査」の実現へ！

93.7 %

2019年度ユーザー評価調査  
(特許審査の質全般)

特許庁は、我が国で特許を取得すれば、その審査結果が海外でも通用して、海外でも権利を速やかに取れるような「世界最速・最高品質の特許審査」の実現を目指しています。2019年度ユーザー評価調査では、国内出願における特許審査の質全般に対して「普通」以上と回答した割合が93.7%でした。「世界最速・最高品質の特許審査」の実現を共に目指していただける方を特許庁では求めていきます。

## 【採用】 知財未経験者歓迎！

74.5 %

前職が知財関係以外の割合  
(平成29年度以前入庁の任期付審査官対象)

入庁前は民間企業勤務や博士課程在学など、様々な方がいます。知財部や特許事務所で勤務されていた方もいますが、入庁時点では知財業務の経験は必ずしも必要ありません（前職が知財関係以外が74.5%）。技術的な知識が求められるることはもちろんのこと、客観的に公正な判断を行うことや、出願人等と十分に意思疎通を図ること等が非常に重要になります。

## 【人材育成】 2年で一人前の審査官に！ 充実の人材育成システム

2 年

審査官昇任通常年数



指導審査官によるマンツーマンでの実務指導、法律・審査基準等の専門知識を習得するためのコース研修を通じて、通常2年間で審査官に昇任します。その他にも、技術研修、語学研修などスキルアップのための充実した人材育成システムがあります。

令和3年度入庁 任期付特許審査官補採用

パンフレット



インタビュー



説明会



各種情報は  
WEBで！

